

公害・地球懇(JNEP)総会「記念講演」
2017年5月13日(土)13:30～

- ★ テーマ 「原発と人権」
—福島事故から7年目を迎えて—
- ★ 講師 寺西俊一 (日本環境会議理事長)



福島第一原発事故から6年が経過した。政府や東電は、「復興」や「帰還」を叫んでいるが、福島の現状は何も変わっていない。放射能で汚染された故郷、今なお8万人の避難者が、．．．、住民は奪われた日常に苦しめられている。メルトダウンした原子炉は収束の目途すら立たない。

2017年3月、原発と人権ネットワークは、「国、東電の責任を明らかにし、住民に寄り添った施策を一原発事故6年を経過するにあたって、私たちの緊急提言—」を発表した。第3回「原発と人権」全国研究・交流集会の実行委員長を務めた日本環境会議理事長の寺西俊一さん(一橋大学大学院特任教授・環境経済学)が、被害者の立場(国民)に立った解決のための方程式を提示します。

2017年総会

- 日時・会場：
5月13日(土)13:00受付開始
御茶ノ水・日本大学歯学部4号館3F
- 記念講演：13:30～15:20
参加費(会場費・資料代)500円
JNEP会員200円
- 総会議事：15:30～16:50
- 懇親交流会：17:00～19:00
参加費3,000円(予定)

